

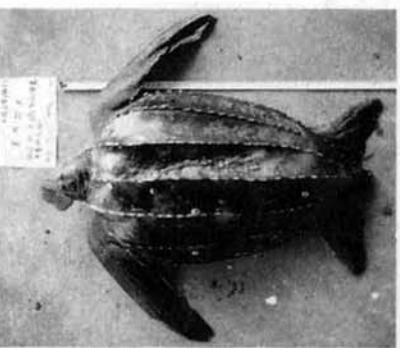
熱帯の 「オサガメ」 漂着！

晩秋から冬にかけて寺泊周辺の海南の海から珍しい生物がやつて来ることがあります。今までにアカウミガメの赤ちゃんが郷本海岸に漂着したり、傷ついたアオウミガメが打ち上げられたことなどがありました。そして、今年も一月四日に、西山町の海岸に甲長50cmのまだ子供のオサガメが打ち上げられました。県内の海岸にも時々、1m以上のものが打ち上げられたことはありましたが、甲長50cmほどの小さいオサガメが打ち上げられたことは非常に珍しいことです。

このオサガメは、海ガメの中で最も大きくなり、甲長2.5m、体重650kg以上になります。他の海ガメに比べ外洋の生活に最も適し、強く速い游泳力があり、世界の熱帯から温帶の海に広く分布しています。体は他の海ガメと違い、甲らは薄い皮でおわれ、背中の甲らには7本の縫の隆起があり、す

ぐに区別できます。食べ物も少し変わっていて、おもにクラゲ類を好んで食べています。

海ガメや温かい海の魚類などは、対馬暖流に乗って日本海を北上してくる間に水温が低くなったり、傷ついたりして海岸に漂着します。その中には水族博物館に保護され、



ご利用ください 在宅福祉サービス

地域ぐるみの福祉を支援するため、いろいろな在宅福祉サービスを行っています。ぜひご活用ください。

◎介護を手伝ってほしい

一人暮らしや寝たきりなどの六五才以上のお年寄りがいる家庭に対し、介護や身のまわりのお世話をしたり、相談にのったりするホームヘルパー（家庭奉仕員）を派遣しています。

◎短期間老人ホームでお世話をします。

寝たきりや痴ほう性のおおむね六五才以上のお年寄りをお世話している家族の方が、病気、冠婚葬祭、出産、旅行などのために、一時的にお世話ができるようになった時、一定期間老人ホーム等が代わってお世話をします。

お世話する場所は特別養護老人ホーム等で、利用料は一日一人八九〇円の費用です。

◎布おむつを貸し出します。

ご家庭にあって介護を受けているお年寄りで、おむつを必要としているおおむね六十五才以上の方に、布おむつを貸し出します。

貸し出し内容は、大人用布おむつを一日二〇枚限度として貸し出し、使用後はそのまま返して下さい。業者がクリーニングをいたします。

利用料は、前年度所得課税世帯で一枚一二三円の費用です。（非課税世帯は無料）一ヶ月で約七八〇〇円の負担となります。

* 手続き方法等詳細については、役場住民課へお問い合わせください。



今月号の目次

・4月からはじまる水田農業確立後期対策	2~3	・土地取引の前に届け出を	9
・新春柔・剣道大会他	4	・公民館ひろば他	10
・消防出初式行われる他	5	・スポーツ行事・学級講座のご案内	11
・衆議院議員総選挙	6	・お知らせ・ご案内コーナー	12~13
・2月1日から成人病予防週間	7	・水族館だより他	14
・町史編さんシリーズ他	8		

人のうごき(1月1日現在)

・人口()内は前月比	・出生	12
男 6,322 (-6)	・転入	17
女 6,853 (-7)	・死亡	12
計 13,175 (-13)	・転出	30
・世帯 3,143 (+1)	・婚姻	4

わが町農業の基幹である水田農業に新しい時代を確立することを期して昭和六十二年度に発足した水田農業確立対策は、前期対策を経て、平成二年度から後期対策へ移行することになりました。

これまで、農業者の方々のご理解とご協力により、いずれの年度においても目標を達成してきました。その中で、集団的な田畠輪換等を行う地域輪作農法への取り組み、コシヒカリを中心とした良質米の作付け増加等、その成果を上げてまいりました。しかしながら、米の需給動向は依然として生産力が需要を大幅に上回っている状況にありますので、今後とも、需要に見合った米の計画的生産を行いながら水田農業の確立と定着に向けた一層の努力が必要となっています。



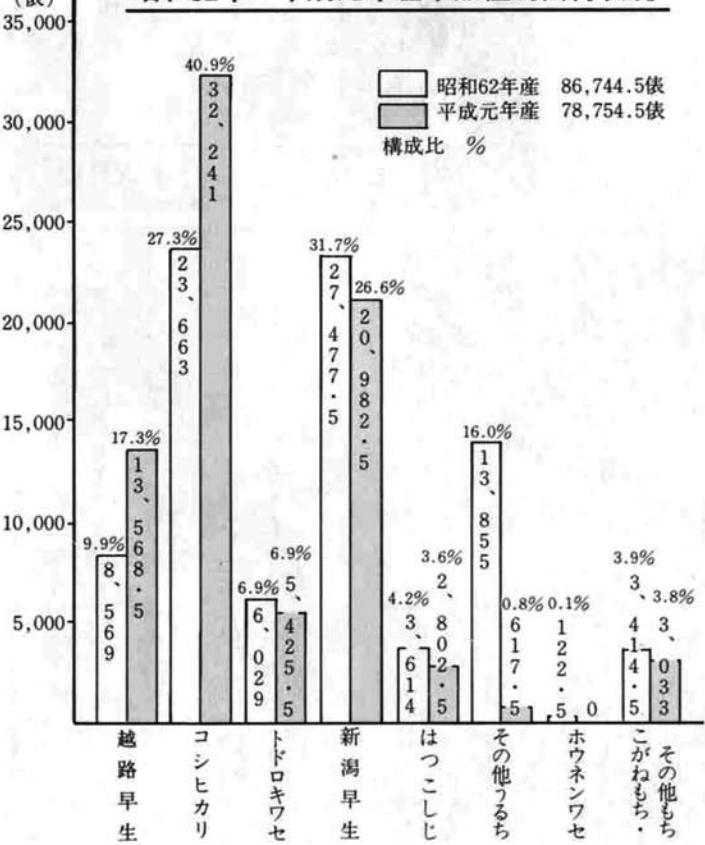
転作によるやわらぎネギの取組み（本山）



転作によるやわらぎネギの取組み（本山）

良質米の生産が増加！（コシヒカリ・越路早生 142%の伸び）

昭和62年・平成元年産米品種別出荷状況



水田農業確立後期対策

初年度

転作等目標面積 296.2ヘクタール

趣旨

前期対策及び米需給均衡化緊急

対策の実績を踏まえ、前期対策の理念を継承するとともに、これを更に発展させるとの観点から、生産者・生産者団体の主体的取組みを基礎に、次の点に重点をおいて進められます。

① 地域の条件を生かした多様な水田農業の水田利用の展開。

② 効率的な生産単位の形成を通じた生産性の向上。

③ 地域の合意形成の促進等による地域輪作農法の面的拡大と質的向上。

水田農業の水田利用の展開。

生産者・生産者団体の主体的取組みを基礎に、次の点に重点をおいて進められます。

① 地域の条件を生かした多様な水田農業の水田利用の展開。

② 効率的な生産単位の形成を通じた生産性の向上。

③ 地域の合意形成の促進等による地域輪作農法の面的拡大と質的向上。

町としての転作等目標面積は	
平成二年度	二九六、二ha
平成元年度	二九五、七ha
増加面積	〇、五ha
転作等目標面積	二九六、二haの内訳
実転作分	一四二、〇ha
他用途利用米分	五四、二ha
合計	八三、〇五五ha
(昨年比)	九九、九%

平成二年産米事前充渡申込限度数量について

うるち米 八〇、〇八九俵

(昨年比一〇〇、一%)

もち米 一二、九六六俵

(昨年比 九三、七%)

作物区分 (主な作物名)	後期(全国平均)		前期	
	基本額	加算額	基本額	加算額
一般作物 麦・大豆・ソバ・飼料作物 作物・青刈稻・豆類等	14	26(※) 20 10(県特認)	10	22 20 10(県特認)
永年性作物 果樹・林地 ・施設園芸用施設用地	19	26(※) 20 10(県特認)	10	27 20 10(県特認)
特例作物 野菜	4	5	10	8 5
合計	八三、〇五五ha			
転				
作				
保全管理	4		8	—
土地改良通年施行	4		8	—

作物区分 (主な作物名)	後期(全国平均)		前期	
	基本額	加算額	基本額	加算額
一般作物 麦・大豆・ ソバ・飼料 作物・青刈 稻・豆類等	14	26(※) 20 10(県特認)	10	22 20 10(県特認)
永年性作物 果樹・林地 ・施設園芸 用施設用地	19	26(※) 20 10(県特認)	10	27 20 10(県特認)
特例作物 野菜	4	5	10	8 5
合計	八三、〇五五ha			
作物区分 (主な作物名)				
一般作物 麦・大豆・ ソバ・飼料 作物・青刈 稻・豆類等				
永年性作物 果樹・林地 ・施設園芸 用施設用地				
特例作物 野菜				
保全管理	4		8	—
土地改良通年施行	4		8	—

(※ 高能率生産単位育成加算)

助成金の体系と水準

考え方

① 地域輪作農法の定着と合理的な土地利用を進め、望ましい営農に誘導するとの観点から助成金について見直されました。

本は維持つつ、地域の条件を活かした多様な水田農業の展開、効率的な生産単位の形成を通じた生産性の向上、地域輪作農法の面的拡大と質的向上を図る観点から、新たな加算制度(高能率生産単位育成加算)を設ける等の改善が行われました。

水田農業確立助成補助金について

政と生産者団体が一体となって推進します。

公平確保措置について

(現行措置の継続)

① 目標未達成面積の加算措置

② 生産性向上等加算及び地域營農加算

度転作等目標面積は、二九六、二ヘクタールと、前年と同規模の配分を受けました。規模こそ同程度となりましたが、後期対策三年間

に米需給均衡化緊急対策の実績を踏まえて、集落ぐるみの話し合い等、集落機能を十分に活用した対応による水田農業の活性化にご協力をお願いいたします。

<p

新春柔剣道大会

正月の二日、寺泊中学校を会場に新春柔剣道紅白大会が開催されました。今年は小雪まじりの天気でしたが、参加した百余名の豆剣士らは、気合とともに熱い入った稽古が展開されました。

体育館が割れんばかりのかけ声でピックリした様子の父兄もわが子の奮戦に最後まで盛んな声援を送っていました。



待ちに待った稽古始め



気合をこめ元気に稽古をする子供たち

町の安全と無災害を祈り消防出初式行われる



放水訓練

町の安全と無災害を祈る恒例の町消防出初式が、一月七日(日)午前十時から、天候の都合で町体育館において、来賓

多数を迎えた消防団員・消防職員百六十名、消防車両八台が参加し行われました。

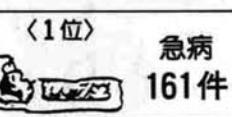
式は、団旗入場に始まり、総指揮者(長谷川訓練部長)の参加人員報告の後、高橋町長が消防団員・消防職員を観覧し、人員姿勢服装の点検後タンク車が体育館脇で放水し、その後、徒歩分隊による分列行進、永年消防活動に貢献した人々の表彰と来賓の祝辞、万歳三唱で防火防災の決意を新たに平成二年消防出初式を終了いたしました。

平成元年度中のわが町の火災発生・救急出動状況

救急件数は前年より13件減りました



事故種別

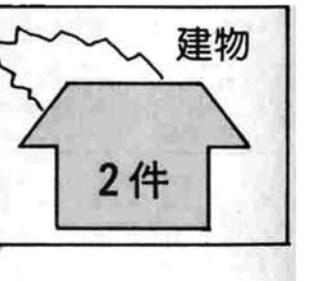


救急出動状況

火災件数は前年より1件増えました

火災発生状況

平成元年、寺泊町管内における火災発生は住宅火災2件発生しました。また、山火事火災は数件発生しましたがいずれも枯れ草が燃え程度で損害額がありませんでした。今年に入って一月十二日に野積で住宅が全焼しました。皆様の一层の「火の用心」をお願いいたします。



地区別救急車出動状況

平成元年1月1日～12月31日

月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	63年計
地区別														
寺 泊 町 部	166	5	7	19	12	20	10	26	26	16	9	10	6	156
野 積 地 区	38	5	1	0	3	4	0	5	12	5	0	1	2	47
本 山 地 区	33	1	1	3	3	3	1	6	4	3	2	1	5	30
大 河 津 地 区	55	8	1	5	3	4	3	2	6	5	5	9	4	77
郷 本 地 区	19	1	2	0	0	2	2	1	4	4	0	2	1	21
夏 戸 地 区	22	1	3	1	0	1	2	5	2	4	1	1	1	9
山 ノ 脇 地 区	14	2	0	2	1	2	2	0	3	1	1	0	0	18
その他(分水地区)														2
計	347	23	15	30	22	36	20	45	57	38	18	24	19	360



出動件数



()内は昨年。

平成元年、寺泊町管内からの火災発生は住宅火災2件発生しました。また、山火事火災は数件発生しましたがいずれも枯れ草が燃え程度で損害額がありませんでした。今年に入って一月十二日に野積で住宅が全焼しました。皆様の一层の「火の用心」をお願いいたします。

無病息災祈る！

町内各地で「さいの神」さかん

アチチ！
今年もいい年でありますように。

無病息災、家内安全を祈る「さいの神」が町内各地で行われています。
1月15日白岩地区でも雪のまじる天候の中、お年寄りや子供達、大勢が竹ざおにスルメをつけ、生竹の割れる音に歓声をあげながらスルメを焼いたり、甘酒を飲んだり、楽しいひととき、笑顔の中に一年の健康を祈っていました。



生竹の割れる音に歓声 白岩地内「さいの神」

厄落し祈願！

白山媛神社で

合同除厄祭



昔から男40歳前半、女30歳前半は災厄にあうとして伝えられ、特に男かぞえ42歳、女かぞえ33歳は受難の年(本厄)と言われ、昔から神社で祓いをつける習慣があります。本町でも1月15日、寺泊中学校出身者を中心に、男性147名の前厄、本厄、後厄の方々が出席して、白山媛神社において合同の除厄祭が行われました。

出席された方々は、いずれも真剣な表情で厄落としを祈願されていました。

真剣な表情で祈願する厄年の人たち

成人病予防週間(2月1日~7日)

成人病予防 10か条



成人病は生活習慣の改善で予防できる

10人のうち6人までが、がん、心臓病、脳卒中の三大成人病といえ、決して安心できません。生活習慣の見直しで健康的な生活を。

三大成人病

がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの成人病は、別名“習慣病”とか、“生活病”といわれています。つまり、日常の生活習慣の“こ”し方で、成人病にかかりながらなかつたりすることが多いのです。脳卒中の死

10人のうち6人までが、がん、心臓病、脳卒中の三大成人病といえ、決して安心できません。生活習慣の見直しで健康的な生活を。

野菜を十分にとる
野菜には、血圧を安定させるカリウムのほか、食物繊維など成人病予防効果の高い成分が多い。

動物性脂肪を控える
動物性脂肪は、血液中のコレステロールを上昇させる。

運動を適度な量で
適度な運動は血圧を下げる、動脈硬化を予防し、ストレスも解消する。

お酒タバコは控えめに
お酒は日本酒換算で1日1合を目安に。タバコはできればやめる。

睡眠を十分にとる
睡眠は1日の正しいリズムをつくる基本。睡眠不足は老化を早める。

定期的な健康診断を受ける
病気の早期発見に不可欠なうえ、老化の進行度をチェックして健康生活の指針となる。

40歳以上の80%近くが成人病に不安

がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの成人病は、別名“習慣病”とか、“生活病”といわれています。つまり、日常の生活習慣の“こ”し方で、成人病にかかりながらなかつたりすることが多いのです。脳卒中の死

あなたの一票ですみよい国づくり

環境省では、有識者から人間と環境との関係のあるべき姿を議論してもらつ「環境と文化に関する懇談会」を開催することとなり、この議論に関する意見を広く一般住民から次の要領で募集しておりますので、積極的な御意見をお寄せください。

一、課題

(1) 環境を大切にしていない行為

(2) 環境を大切にしていない行

(3) 環境をもつと大切にするよ

(4) 環境をもつと大切にするよ

(5) 人と生物や物との望ましい

(6) 望ましい環境の姿を実現す

(7) その他環境と文化との問題

(8) 環境と文化との問題

(9) 環境と文化との問題

(10) 環境と文化との問題

(11) 環境と文化との問題

(12) 環境と文化との問題

(13) 環境と文化との問題

(14) 環境と文化との問題

(15) 環境と文化との問題

(16) 環境と文化との問題

(17) 環境と文化との問題

(18) 環境と文化との問題

(19) 環境と文化との問題

(20) 環境と文化との問題

(21) 環境と文化との問題

(22) 環境と文化との問題

(23) 環境と文化との問題

(24) 環境と文化との問題

(25) 環境と文化との問題

(26) 環境と文化との問題

(27) 環境と文化との問題

(28) 環境と文化との問題

(29) 環境と文化との問題

(30) 環境と文化との問題

(31) 環境と文化との問題

(32) 環境と文化との問題

(33) 環境と文化との問題

(34) 環境と文化との問題

(35) 環境と文化との問題

(36) 環境と文化との問題

(37) 環境と文化との問題

(38) 環境と文化との問題

(39) 環境と文化との問題

(40) 環境と文化との問題

(41) 環境と文化との問題

(42) 環境と文化との問題

(43) 環境と文化との問題

(44) 環境と文化との問題

(45) 環境と文化との問題

(46) 環境と文化との問題

(47) 環境と文化との問題

(48) 環境と文化との問題

(49) 環境と文化との問題

(50) 環境と文化との問題

(51) 環境と文化との問題

(52) 環境と文化との問題

(53) 環境と文化との問題

(54) 環境と文化との問題

(55) 環境と文化との問題

(56) 環境と文化との問題

(57) 環境と文化との問題

(58) 環境と文化との問題

(59) 環境と文化との問題

(60) 環境と文化との問題

(61) 環境と文化との問題

(62) 環境と文化との問題

(63) 環境と文化との問題

(64) 環境と文化との問題

(65) 環境と文化との問題

(66) 環境と文化との問題

(67) 環境と文化との問題

(68) 環境と文化との問題

(69) 環境と文化との問題

(70) 環境と文化との問題

(71) 環境と文化との問題

(72) 環境と文化との問題

(73) 環境と文化との問題

(74) 環境と文化との問題

(75) 環境と文化との問題

(76) 環境と文化との問題

(77) 環境と文化との問題

(78) 環境と文化との問題

(79) 環境と文化との問題

(80) 環境と文化との問題

(81) 環境と文化との問題

(82) 環境と文化との問題

(83) 環境と文化との問題

(84) 環境と文化との問題

(85) 環境と文化との問題

(86) 環境と文化との問題

(87) 環境と文化との問題

(88) 環境と文化との問題

(89) 環境と文化との問題

(90) 環境と文化との問題

(91) 環境と文化との問題

(92) 環境と文化との問題

(93) 環境と文化との問題

(94) 環境と文化との問題

(95) 環境と文化との問題

(96) 環境と文化との問題

(97) 環境と文化との問題

(98) 環境と文化との問題

(99) 環境と文化との問題

(100) 環境と文化との問題

(101) 環境と文化との問題

(102) 環境と文化との問題

(103) 環境と文化との問題

(104) 環境と文化との問題

(105) 環境と文化との問題

(106) 環境と文化との問題

(107) 環境と文化との問題

(108) 環境と文化との問題

(109) 環境と文化との問題

(110) 環境と文化との問題

(111) 環境と文化との問題

(112) 環境と文化との問題

(113) 環境と文化との問題

(114) 環境と文化との問題

(115) 環境と文化との問題

(116) 環境と文化との問題

(117) 環境と文化との問題

(118) 環境と文化との問題

(119) 環境と文化との問題

(120) 環境と文化との問題

(121) 環境と文化との問題

(122) 環境と文化との問題

(123) 環境と文化との問題

(124) 環境と文化との問題

(125) 環境と文化との問題

(126) 環境と文化との問題

(127) 環境と文化との問題

(128) 環境と文化との問題

(129) 環境と文化との問題

(130) 環境と文化との問題

(131) 環境と文化との問題

(132) 環境と文化との問題

(133) 環境と文化との問題

(134) 環境と文化との問題

(135) 環境と文化との問題

(136) 環境と文化との問題

(137) 環境と文化との問題

(138) 環境と文化との問題

(139) 環境と文化との問題

(140) 環境と文化との問題

(141) 環境と文化との問題

(142)

学級・講座のご案内

期日	時間	行事・学級・講座名	会場	その他
2月6日(火)	午後7時30分	家庭教育講座	五分一公会堂	テーマ 「しつけについて」 大河津中学校長 田村知信先生
2月15日(木)	午後2時30分	寺泊家庭教育学級	寺泊小学校	テーマ 「国上寺と良寛」 国上寺住職 山田現阿先生
2月17日(土)	午後1時45分	寺泊女性セミナー	寺泊町公民館	テーマ 「女性の生き方」 国際婦人教育振興会副会長 高橋ハナ先生
2月20日(火)	午後2時30分	家庭教育講演会	本山小学校	テーマ 「心豊かな子供を育てるには」 前十日町小学校長 桑原昭三先生

2月の健診・注射などのお知らせ 一保健衛生課一

開催日	時間	会場	種別	対象
2月4日(日)	午前9時30分 ～12時	町軽井公会堂	健康づくり地域講習会	地域婦人
2月7日(木)	午後1時30分 ～午後2時	農業研修所	麻疹	62年4月1日～63年3月31日までの出生児（大河津地区）
2月9日(金)	午後1時30分 ～午後2時	寺泊町体育館	麻疹	62年4月1日～63年3月31日までの出生児（寺泊地区）
2月14日(水)	午後1時20分 ～ 午後1時30分	寺泊町体育館	二種混合予防接種 麻疹（残）	未接種者
2月15日(木)	午前10時 ～12時	農業研修所	健康づくり地域講習会	地域婦人
	午後1時 ～ 午後3時30分		乳房相談	
2月16日(金)	午後1時30分 ～ 午後1時50分	母子健康センター	乳児健診	元年5・6・9・10月生れの乳児 (寺泊地区)
2月17日(土)	午前9時30分 ～12時	母子健康センター	母親学級	全妊婦
2月21日(木)	午後1時30分 ～ 午後3時30分	寺泊町体育館	血圧相談会	荒町～磯町の住民
2月23日(金)	午前10時 ～ 午後3時30分	農業研修所	糖尿病教室	希望者
2月27日(火)	午後1時30分 ～ 午後2時30分	片町会館	血圧相談会	希望者



に住む婦人を対象
生活に役立つよ
ーマを中心に、い
を講師にお迎えし、
いております。
二〇日には、「二
をする」をメインテー
表の見方、ホテルや旅
館などを選ぶ時の注
意点、車を使った時
の上手な旅行の仕方
などについて、トラ
ベル全般にわたる指
導を受けました。
最近では、車を使
つて、でかける機会
の多い中、時刻表の
見方が案外わからず、
一つ一つ説明を受け
るうちに、心は遠く
京都にでも旅をして
いるかのような錯覚
がえました。反面講
師の方が体験したエ
ピソードなどを聞き

爆笑となりなりこやかな雰囲気の中にも自発的に、意見を述べたり質問等がでたりする活発で、しかも内容の充実した学習会でした。

最近では、若い方の参加も目立つてきているなかで、もっと多くの人たちと交流を図りたいという気持ちから「こんど知人を誘ってみよっか」とお互いに話す場面が見受けられました。この婦人スクールは、基本的には、固定メンバーで毎月行っておりますが、まだまだ学級全体の規模が小さいので、どんどん学級生を増したいと思っております。

魅力ある女性を目指し又、それに一步でも近づくよう生涯学習の場として、是非参加してください。

Digitized by srujanika@gmail.com

魅力ある婦人像を めざして!!

—大河津婦人スクール—

大河津公民館では、三年前から婦人教育講座の一環として、魅力ある婦人像をめざし、知識を養い明るい家庭づくりを目指に、参加者相互の交流を図る「大河津婦人スクール」を毎月行つております。



「国の進学ローン」のご案内

一、利用できる方
高校、大学、専門学校等に進
学される方のご父母（その他
の親族または進学者ご本人で
もご利用いただける場合があ
ります）

二、融資額
一進学者あたり一〇〇万円以
内

三、返済期間
五年以内（交通遺児家庭およ
び母子家庭の方は六年以内）
なお、期間内で一年以内の据
置もできます。

四、利率
年六・二%

五、保証
(財)進学資金融資保証基金

六、返済方法
毎月元利均等返済（一）融資額
の二分の一以内でボーナス月
増額返済、ステップ返済もで
きます）

七、取扱期間
平成二年四月に進学される方
については、平成元年十一月
～平成二年四月（郵送による
申込もできます）

八、申込窓口
国民金融公庫長岡支店
〒940 長岡市千手三十九一三
〇二五八(三六)四三六〇

申込みはお済みでしようか！

寺泊町史資料編2「近世」＝予約募集中＝

わが町の歴史を知る貴重な資料集です。既刊の資料編3「近・現代」（消費税込・送料別）・資料編4「民俗・文化財」（消費税込・送料別）と
シリーズで、ぜひ各家庭にお備えおきください。

みハガキ又は電話で
○頒布価格 五、二〇〇円

お 知 ら せ ご

会場	月 日(曜)	対象地域	
		午前	午後
役場(本庁)	2月19日(月)	金山 ～上田町4	荒町 ～新川口
	2月20日(火)	大和田 郷志戸	山松明 ヶ
	2月21日(水)	田頭	夏戸
	2月22日(木)	年引	戸法
	2月23日(金)	大円笑 上	京本 ヶ
	2月26日(月)	弁才天	中曾根
	2月27日(火)	茅ヶ原新田 ～中浜	内川 ～大野積
	3月5日(月)	岩田方 尻田矢	入軽井
農業研究所	3月6日(火)	町高軽井内	求万善草寺
	3月7日(水)	敦ヶ曾根	北曾根 新小豆長根
	3月8日(木)	竹森	鰐下口桐
	3月9日(金)	硝木田島	五下分中一条

納税者のみなさんへ

本年も申告の時期が近づいてきました。忘れずに期間内に申告くださるようお知らせします。

**申告期間は2月16日から
3月15日までです**

- 町では平成元年分所得税納税相談日及び平成2年度分住民税の申告相談日を左の表のとおり設けましたのでご協力を願いします。なお相談においての方は次のものを必ず持参下さい。

1、申告書

2、印鑑

3、生命保険料控除・損害保険料控除を受けられる方はその支払証明書

4、医療費控除を受けられる方は、その支払った病院等の領収書

5、営業業の方は、各帳簿類

2月は 固定資産税第4期の納期です。お忘れなく!
国民健康保険税第6期

作業停電のお知らせ

2月6日火 9時30分～12時00分
竹森の一部
竹森線1～竹森線13
(竹森線9の分岐も含む)

2月15日(木) 9時30分～11時30分
求草の一部
下桐線19～下桐線24
(下桐線23の分岐も含む)

2月26日(日) 9時30分～12時00分
当新田、竹森の一部
竹森線11～末端、新町線1～3
真木山線1～17
(真木山線2Aの分岐も含む)

こわい！ あぶない！
犬の放し飼い

放し飼いは、近所の人にめいわくをかけます。

放し飼いは、苦情や事故の原因になります。



自衛官募集！

- 1 応募資格
満18才以上 25才未満

2 受付期間
年間を通じて行っています。

3 試験期日
願書受付時に指定します。

4 合格発表
試験後約1ヶ月

5 身 分
特別国家公務員

※ 詳しいことは、自衛隊柏崎募集事務所までお問い合わせください。
電話0257-24-3000

案内コ一ナ一

内 部 障 害	心臓機能障害	1級から4級までの各級
	じん臓機能障害	1級から4級までの各級
呼吸器機能障害	ぼうこう又は直腸の機能障害	1級から4級までの各級
	ぼうこう又は直腸の機能障害	1級及び3級
小腸機能障害	ぼうこう又は直腸の機能障害	1級から4級までの各級
	小腸機能障害	1級から4級までの各級

心配ごと相談所を
ご利用ください

いろいろな悩みや心配ごとをかかえて生活している人は多いと思います。しかも社会が複雑多様化するに従って、心配ごとが増えている傾向にあります。

そんな時、一人で悩んでいても心の負担は大きくなるばかりで何の解決策も見つかりません。そこで民生委員の心配ごと相談員による相談所を下記のとおり開設いたします。お気軽に相談所へお出かけください。

相談員はあなたの身になって相談に応じますし、秘密は堅くまもられます。

開設日(毎月)	時 間	会 場
第1・第3 月曜日	午前 10時より	住民相談室
第2・第4 月曜日	正午まで	大河津支所

善意に感謝

「社会福祉に役立ててください。」
と、松沢町の川上貫一さんより、
母（川上カイさん）の生前中のご
厚情に対する感謝と葬儀のお礼の
気持を込めて、10万円のご寄付を
いただきました。

川上さんのご厚志に感謝し、福祉のため有効に活用させていただきます。
大変ありがとうございました。

ゴミの有効利用と 不法投棄の禁止!

として出せばいい」という考え方をしていてはいませんか。ゴミはステーションに出す前にちょっと考えてみませんか。この生ゴミは堆肥に使えないか、水切りをよしたかななど日常生活をふり返り①物を大切にする

②知恵と工夫で再利用する

③ゴミを正しく出す

みなさんで心がけていただければゴミも減り、環境も悪化せずにすむではないでしょうか。

また、最近、空き地、山中、海滨などに「ゴミの不法投棄」が目につき、環境美化がそこなわれております。

ゴミは決められた場所と期日にして燃えるゴミ」「燃えないゴミ」とに区分して出してください。(廃油等は専門の処理業者へ依頼してください)

不法投棄は法律により罰せられます。